

日本鐵鋼協會 } 聯合講演大會御案内 日本金屬學會 }

昭和 25 年 2 月 日 日本鐵鋼協會々長 山 岡 武

名譽會員・維持會員 殿
贊助會員・正會員・學生會員

日本鐵鋼協會と日本金屬學會の兩會は来る 4 月 2 日(日)3 日(月)の兩日合同で講演大會を開催いたします。今回の催しは會員各位の便宜を圖つたもので、お申込みの講演は兩會で協定をいたし大體

1, 製鐵製鋼(燃料・耐火物を含む) 2, 鋼の加工熱処理及性質 3, 鑄鐵鑄鋼に關するものは日本鐵鋼協會の擔當。4, 金屬物理(試驗法を含む) 5, 金屬化學(分析法を含む) 6, 金屬材料に關するものは日本金屬學會の擔當とし、互に緊密な協力の下に金屬の理論的及び實地的研究の進歩と我國産業の再建に力強く貢獻したいと存じます。各位の御參加を切に希望いたします。

申込締切期日	3 月 20 日
大會出席費	一人に付き金 100 圓(講演大要代を含む) 但し金屬學會の講演大會はお申込みにより 1 冊金 100 圓でお頒ちいたします 今回の表彰者と講演者の方は出席費は要りません
講演會場(東京都)	文京區本富士町 東京大學第一工學部
大會期日	4 月 2 日(日)日本鐵鋼協會通常總會及協同講演大會(第 1 日) 4 月 3 日(月)協同講演大會(第 2 日) 4 月 4 日(火)見學會 4 月 5 日(水)

大會開催要領

- 1. 申込** 別紙申込書に記入事項を御記入の上出席費金 100 圓(金屬學會講演大要御入用の方は別に 100 圓を要す)を現金又は小爲替を以てお送金下さい。協會は受付と同時に受領證の代りに印刷物引換票及び本會の見學工場票をお送りいたします。
- 2. 集會** 出席會員は必ず本會制定の會員章(まだお持ちにならない方は當日受付でお求め下さい。1 個金 30 圓です)を御佩用の上 4 月 2 日午前 8 時 45 分迄に第一會場受付へ御參集下さい。
- 3. 晝食** 會期 4 日間を通じお食事の準備はいたし兼ねますから御銘々お辨當を御用意下さい。
- 4. 見學及乗物代** 4 日、5 日の見學箇所は下記 15 班の内各日共其の 1 をお選び下さい。尤も御希望に依り見學申込票に希望順序をお付け下されば當方で出来るだけ御便宜をお計り致します。

旅費は全て御自辨のこと(切符は御銘々でお買求め下さい)。

a. 4 月 4 日(火)の見學工場

班別	豫定人員	集合時刻	見學場所	現業種
A	70 人	10:00~14:00	日鋼川崎	鐵鋼、コークス化成品
B	70 人	10:00~15:00	日鋼川崎	鋼塊、鋼管、條鋼
C	70 人	10:00~12:00	昭和電工川崎	爐材
	35 人	13:00~14:00	日鋼川崎	
	70 人	14:00~16:00	三機工業	
E	70 人	10:00~12:00	日鋼鶴見造船	鋼船舶建造、船舶修理、鐵骨工事、鐵管、車輛、油槽鋼塊、鋼板類
	70 人	13:00~10:00	日鋼鶴見製鐵	
G	70 人	10:00~12:00	日産自動車	ニッサン車、ダットサントラック、乗用車並部品
	40 人	13:00~15:00	東日本重工業横濱造船所	
H	70 人	9:30~11:00	東京輕合金製作所	アルミニウム鑄物及び鑄鐵鑄物
	70 人	11:30~13:30	運輸省大井工機部	
	30 人	14:00~16:00	日本光學工業	
K	60 人	10:00~12:00	高砂鐵工大島工場	光學機械製造
	60 人	13:00~14:30	興國鋼線索	
L	35 人	16:00~12:00	米國耕農場(バス代一人80圓要)	水耕栽培 針布(各種)針布用針金及基布
	35 人	13:00~15:00	日本針布	

O	70 人	10:00~12:00	日本特殊鋼管 戸田鋼管	製管作業
	35 人	13:00~15:00	特殊金屬工業	磨特殊鋼帶・磨帶鋼製造加工
Q	30 人	10:00~12:00	三菱鐵業鐵業研究所	
	35 人	13:00~15:00	三井精機工業桶川製作所	
b. 4 月 5 日 (水) の見學工場				
D	70 人	10:00~12:00	東京製綱川崎工場	
	35 人	13:00~15:00	日鐵富士製鋼所	
F	35 人	10:00~12:00	三菱化成鶴見工場	各種板硝子 (並板, 型板, 磨板)
	70 人	13:00~15:30	石川島芝浦タービン鶴見工場	蒸氣タービン・瓦斯タービン等
	70 人	15:00~16:00	いすゞ自動車鶴見製作所	
	70 人	13:00~16:00	石川島重工業第一工場及第三工場	
J	70 人	10:00~12:00	汽車製造	
M	70 人	13:00~16:00	東都製鋼南北工場	普通磨延鋼材
	70 人	10:00~12:00	日立中央研究所	弱電關係
R	70 人	13:00~15:00	横河電機	
	70 人	10:00~12:00	電氣通信研究辻堂分室	電信電話機械及材料
	35 人	13:00~15:00	日本精工藤澤工場 (同業者御遠慮ありたし)	

5. 出席申込及びその締切 本大會出席申込は本切取紙又は同形大の紙片に所要事項を記載又は不要文字を抹消し (見學班は御希望の班に○印を附し) 出席費金 100 圓を添へ來る 3 月 20 日の締切期日迄に本會へ到着するやう御發送を願います。〔備考〕出席費は不得止當日受付へ御持参の方は申込票で豫めおことわり下さい但し一旦お申込の上は御都合で御缺席になつても出席費は頂戴いたします。

6. 講演大會 4 月 2 日 (日) 日本鐵鋼協會第 35 回通常總會開催御案内は次號會誌でお送りいたします
 日本鐵鋼協會 (第 39 回) } 連合講演大會講演次第
 日本金屬學會 }

備考 (1) 會場 10 あります。その内第 1 から第 5 までが鐵鋼協會第 6 から第 10 までは金屬學會擔當の會場です。

(2) 全會場を通じ講演番號に T 字を附したるものは本會へお申込の講演で K 字を冠したるものは金屬學會へお申込みのものです。

(3) ○印は講演者です。

7. 講演プログラム 第一會場 第 1 日 4 月 2 日

時間	講演番號	講演題目	講演者
9:00~9:10		開會の辭	會長 山岡 武
9:10~9:30	K 1	製鋼反應の速度論的研究第 1 報酸素による脱炭速度恒數の測定	○丹羽貴知藏君, 勝藤昌伸君 淺野國夫君
9:35~9:55	T 15	固體マグネシヤと熔融 CaO-SiO ₂ スラッグとの反應について	中尾常世君, ○塚本武元君
10:00~10:20	T 16	熔融スラッグの電氣傳導度について	松下幸雄君, ○森一美君
10 分間休憩			
10:35~10:55	T 17	鋼滓の理論に就て	河合正吉君
11:00~11:20	T 18	製鋼反應に關する二三の實驗及び考察	○芥川武君, 石井悌二君
11:25~12:00		通常總會	
13:00~13:20	T 19	FeO-SiO ₂ 二元融液に於ける FeO の活量について	松下幸雄君, ○坂上六郎君
13:25~13:45	T 20	FeO-SiO ₂ 二元融液の熱力學的考察	松下幸雄君, ○坂上六郎君
13:50~14:10	T 21	製鋼用耐火物の損耗機構に就て	○鈴木和郎君, 平岩修君
10 分間休憩			
14:25~14:45	T 22	平爐天井用煉瓦の顯微鏡組織變化	矢頭森彦君
14:50~15:10	T 23	熔鋼の脱硫に關する研究 (第 3 報) 1560°C における熔鐵内硫黄の水素による還元反應とそれに及ぼす滿俺酸素の影響	○田尻惟一君, 高倉一馬君 高尾善一郎君, ○荒木逸夫君
15:15~16:35	T 24	鐵鋼の脱銅及び脱ニッケルに關する研究	有川正康君 太田泰助君
15:50~16:10	T 25	平爐重油燃燒用バーナーに關する一考察	土居寧文君
16:15~16:35	T 26	發生爐瓦斯平爐に於ける空氣噴射式瓦斯ポートに就て	○土居寧文君, 田坂鋼二君
16:40~17:00	T 27	平爐に於ける瓦斯燃燒に關する二三の實驗	

17.05~17.25	T 28	瓦斯發生爐作業の研究(第4報)主として發生爐平爐間に於ける熱効率について	○御手洗 良博君岡田 小一君
第二會場 第1日 4月2日			
9.00~9.10		開會の辭(第一會場)	
9.10~9.30	T 45	純熱間變形抵抗と壓延變形抵抗	岡本 豊彦君
9.35~9.55	T 46	高温加工の研究	河合 正吉君
10.00~10.20	T 47	4ロール式絞り機に於ける繼目無鋼管の變形に就て	○井上 勝郎君, 佐藤 謙二君
10分間 休憩			
10.35~10.55	T 48	衝合熔接による長尺繼目無鋼管の製造について	大森 仁平君
11.00~11.20	T 49	線材加熱爐の熱効率について	設樂 正雄君, ○坂井 武雄君
11.25~12.00		通常總會	
13.00~13.20	T 50	新型空氣豫熱器について	○黒田重義君, 千原完一郎君
13.25~13.40	K 2	逆張力附加引拔法の研究(第6報)ダイス磨耗について	○五弓勇雄君, 福山榮介君,
13.45~14.00	K 3	錫鍍金の検討	岩田 齋君
10分間 休憩			
14.15~14.30	K 4	鐵鋼と熔融亜鉛との反應に就て	西村 秀雄君, ○寺前 章君
14.35~14.50	K 5	迅速亜鉛鍍金の研究	○川崎 元雄君, 植村 悌二君
14.55~15.10	K 6	熔融亜鉛鍍金の研究	大形 昌平君
10分間 休憩			
15.25~15.40	K 7	電解蝕蝕の研究	三好 泉君
15.45~16.00	K 8	電解研磨工業化の研究. ミシン針研磨の量産	若本洋之助君, ○川崎之雄君
16.05~16.20	K 9	交流による電解研磨法とその特長について	樋口 哲雄君
16.25~16.40	K 10	脈動電流による電解現象について	川口寅之助君, ○山口哲郎君
16.45~17.00	K 11	各種鋼のアンモニヤ瓦斯に對する舉動	位 崎 敏男君
17.05~17.20	K 12	耐蝕性の研究(鐵の陽極酸化防蝕法)	桑原 春樹君
			小川 芳樹君, ○久松 敬弘君
			藤井 晃君

第三會場 第1日 4月2日

9.00~9.10		開會の辭(第一會場)	
9.10~9.25	K 13	Fe-C-O系平衡狀態圖について	河上 益夫君, ○瀧島 延雄君
9.30~9.45	K 14	石灰の吸濕速度について(第3報)	佐野 幸吉君
9.50~10.05	K 15	固體炭素による酸化鐵の還元速度に及ぼす觸媒の影響	佐野 幸吉君
10分間 休憩			
10.20~10.40	T 63	CO氣流中に於けるFeの炭素析出作用について	藤井 寛君, 中谷 文忠君
10.45~11.05	T 64	鐵鑛の炭素による被還元性と加熱中の温度上昇傾向との關係について	○木村 弘君
11.25~12.00		通常總會	
13.00~13.20	T 65	硫化鐵と酸化鐵石灰或は酸化マンガン間の反應について	藤井 寛君, 中谷 文忠君
13.25~13.45	T 66	熔鐵中の珪素含有量の増加による炭素の熔解度減少について	○水川 清君, 倉貫 好雄君
13.50~14.10	T 67	熔銑中の炭素と珪素との關係について	鶴野 達二君
10分間 休憩			
14.25~14.45	T 68	熔鐵中の珪素熔滓及び H_2/H_2O 間の平衡について (SiO_2) Ca Sat + $2H_2 \rightleftharpoons [Si] + 2H_2O$ 反應の測定	堀川 映二君
14.50~15.10	T 69	燒結鐵の顯微鏡組織に關する研究	的場 幸雄君, 佐藤 良吉君
15.15~15.35	T 70	燒結鐵の組織の決定とその被還元性	
10分間 休憩			
15.50~16.10	T 71	ファイアライトの合成及び還元性について	三木木貢治君, ○大谷正康君
			高橋 愛和君
			藤井 寛君○中谷 文忠君
			田中 浩君
			佐々木茂弑君, ○安達春雄君

16:15~16:35	T 72	ファイアライトを中心とする焼結鐵の研究
16:40~17:00	T 73	空冷並に水冷焼結鐵の性状について
17:05~17:25	T 74	褐鐵鐵の磁化焙焼について

劉 大三郎君, ○安藤 遼君
藤井 寛君, ○北井 一郎君
鶴野達二君, ○神原健二郎君

第 四 會 場 第 1 日 4 月 2 日

開 會 の 辭 (第一會場)		
9.00~ 9.10		
9.10~ 9.25	K 16	珪素鋼帯の高温焼鈍後の再加熱による磁性の變化
9.30~ 9.45	K 17	珪素鋼帯の高温水素焼鈍
9.50~10.05	K 18	珪素鋼版の研究(第3報)冷延珪素鋼版の工程の變化及び Al 添加の影響について
10 分 間 休 憩		
10:20~10:35	K 19	鋼に對する合金元素としての窒素(第6報)鋼の青熱脆性に及ぼす窒素の影響(その4)
10:35~10:50	K 20	鋼に對する合金元素としての窒素(第7報)鋼の不連続的變形に及ぼす窒素の影響
10:55~11:10	K 21	含硼素鋼の研究(第4報)
通 常 總 會		
11:25~12:00		
13:00~13:20	T 89	中空鋼の材質改善に就て
13:25~13:45	T 90	Si-Mn-Cr 鋼の大量疲勞試験について
13:50~14:10	T 91	チタン鋼の析出硬化に關する研究(第1報)
10 分 間 休 憩		
14:25~14:40	K 22	高温高壓用パルプシートの材料に關する研究
14:45~15:05	T 92	高壓筒材料の研究(第1報, 實用材料の經年變化に就て)
15:45~15:30	T 93	高 Mn-Cr 耐熱鋼の研究(第1報)
10 分 間 休 憩		
15:45~16:05	T 94	耐熱鋼の加熱に依る性質の變化について
16:10~16:30	T 95	特殊鋼の中間段階變態に就て
16:35~16:55	T 96	各種強靱鋼の熱處理に關する研究(第3報)焼入冷却速度の焼戻後の機械的性質に及ぼす影響
17:00~17:20	T 97	大型ベアリングレース用高炭素クロムマンガン鋼の焼戻に關する實驗

小野 健二君, 渡邊 勇司君
佐々木 良一君
○小野 健二君, 渡邊 勇司君
佐々木 良一君
五弓 勇雄君, ○阿部 秀夫君
氏 家 信 久 君

今井勇之進君, ○石崎哲郎君

今井勇之進君, ○石崎哲郎君
今井勇之進, ○今井彦太郎君

○内山 道良君, 田代 晃一君
○小犬九胤男君, 山本有孝君
長 谷 川 正 義 君

岡野 満君, ○堀田 秀次君
阿部 富美夫君, 谷口 豊吉君
○齋 藤 利 生 君
淺 田 千 秋 君

多賀谷正義君, ○伊佐重雄君
中 西 昭 一 君
高橋 孝吉君, ○西原 守君

○河井 泰治君, 小川 楠雄君
川 口 三 郎 君

第 五 會 場 第 1 日 4 月 2 日

開 會 の 辭 (第一會場)		
9:00~ 9:10		
9:10~ 9:30	T 110	鋼中に於ける水素の舉動に就て(第2報)再び鋼中の水素と空隙とに就て
9:35~ 9:50	K 23	歴延鋼材表面の Cu 含有量
9:55~10:10	K 24	急熱急冷鋼の組織について
10 分 間 休 憩		
10:25~10:45	T 111	鐵の磁性に及ぶ珪素の影響
10:50~11:10	T 112	電氣抵抗變化に顯れた高純鐵變體の特性(續報)
通 常 總 會		
11:25~12:00		
13:00~13:15	K 25	合金の彈性係數について
13:20~13:40	T 113	鋼の高温度に於ける諸變化に及ぼす超音波の影響
13:45~14:05	T 114	電弧熔着金屬の鑄造及び熱處理に依る諸性質の變化に就て
10 分 間 休 憩		
14:20~14:40	T 115	電弧熔着金屬に含有される酸化物及び水素に就て

河 合 正 吉 君
土肥 晋一君, 村田 良春君
○田 中 重 美 君
○作井 誠太君, 佐藤 公子君

三 原 金 吾 君
三 原 金 吾 君

梅 川 莊 吉 君
田中 清治君, 吉田 高明君
○高 木 甲 子 雄 君
荒木 逸夫君, 有川 正康君
○野 田 忠 夫 君

荒木 逸夫君, ○有川 正康君

14.45~15.00	K 26	熱處理迅速化に對する一考案—急速加熱焼入方法	川口 寅之輔 君
15.05~15.25	T 116	N. T. G. 特殊焼入鋼の特性に就て	小口 敏太郎 君
10 分 間 休 憩			
15.40~16.00	T 117	焼入冷却劑の研究 (第2報)	多賀谷正義君, ○田村今男君 鍋島 莊平 君
16.05~16.20	K 27	自動車用鋼に對するH. Band決定に關する研究(第1報)	野口 哲君, 青柳 一郎君
		自動車用クロム鋼の硬化能について	○鈴木利雄君
16.25~16.45	T 117	焼入齒車用特殊鋼の熱處理特性について	小犬丸胤男君, ○根津益三君
17.05~17.25	K 28	固體擴散による窒化用鋼の試作	矢島悦次郎君

第 一 會 場 第 2 日 4 月 3 日

9.00~ 9.20	T 29	電弧爐溶解法の理論的検討 (第1報)	荒木 透 君
9.25~ 9.40	K 29	オアリング用として粉狀鐵鐵石の利用	○月本 達秀君, 小村 宏矣君
9.45~10.05	T 30	弧光式電氣爐に於ける酸素製鋼試験	井上 敏郎君, 小松 隆君
10 分 間 休 憩			
10.20~10.40	T 31	大型平爐における酸素使用による極軟鋼製造法	蜂谷 茂雄君, 阿部 重藏君 ○相原滿壽美君, 太田隆美君
10.45~11.05	T 32	酸性平爐の構造改善並にその操業成績に就て	○三宅川隆三君, 藤岡 尙精君
11.10~11.30	T 33	管用リムド鋼の製造法に關する研究	山下 伸六君, ○堀川 一男君 鈴木 卓 君
11.35~11.55	T 34	リムド鋼塊の凝固速度並に凝固中の諸成分の變化について	下川 義雄君
13.00~13.20	T 35	リムド鋼の凝固中に發生するガスに關する研究	○下川 義雄君, 田上 豐助君
13.25~13.45	T 36	トーマス製鋼法の現況に就て	木下 恒雄君, ○土居 襄君
10 分 間 休 憩			
13.50~14.10	T 37	肌焼鋼の熔解過程と砂疵發生の推計的研究	中村 信夫 君
14.25~14.45	T 38	熔鋼中の非金属介在物に及ぼすクロムの作用に就て(第3報)	石 塚 寛 君
14.50~15.10	T 39	フロマンガンを取鍋添加せる場合の鋼中非金属介在物の舉動に就て	水野 直彦 君
10 分 間 休 憩			
15.15~15.35	T 40	鋼塊鑄型の溫度分布に就て	山木正 義君, 須關 昭二君
15.50~16.10	T 41	鑄鋼製鑄型に就て	深堀 佐市君, ○安生 浩君
16.15~16.35	T 42	鑄鋼鑄型の實用的研究 (第1報)	○木下禾大君, 徳久不二男君
16.40~17.00	T 43	鑄鋼鑄型性能と鑄砂粉形について	高尾 善一郎君, 神田 一男君 ○鈴木 章 君
17.05~17.25	T 44	電弧による鋼塊頭部加熱及び其の應用	錦織 清治君, ○永田 重雄君 田中 鉦一君, 五明 忠夫君

閉 會 の 辭

第 二 會 場 第 2 日 4 月 3 日

9.00~ 9.15	K 30	普通鑄鋼の熱處理に關する研究	○堀江 正光君, 沖 進君
9.20~ 9.35	K 31	鑄鋼の高温龜裂傾向の一試験法	沖 進 君
9.40~10.00	T 51	鑄鋼材熔製法に關する考察 (第2報)	木下 禾大 君
10 分 間 休 憩			
10.15~10.35	T 52	特殊鑄鋼の研究—特殊鑄鋼の結晶粒度に就て	三ヶ 島 秀 雄 君
10.40~11.00	T 53	酸性電氣爐鑄鐵の化學冶金 (第2報)	○河合 正雄君, 渡邊 泰直君 竹内 眞一君, 深見 榮一君
11.05~11.25	T 54	電氣爐鑄鐵の性質について	○木下禾大君, 小田原章男君 木下 勝行 君
11.30~11.50	T 55	ダクタイル鑄鐵の製造に關する研究	○金森 祥一君, 長岡 金吾君 前川 靜彌君, 山下 健君
13.00~13.20	T 56	球狀黑鉛鑄鐵の研究 (第1報)	○田中 龍男君, 村松 晃君 早 川 猛 君
13.25~13.40	K 32	可鍛鑄鐵燒鈍に於ける加熱速度の影響	石原 康正君, ○吉見 良平君
13.45~14.05	T 57	鑄鐵の黒鉛化機構に關する一考察	前川 靜 彌 君

10 分 間 休 憩

14:20~14:40	T 58	白銑の黒鉛の研究	田中 清治君, ○吉田 高明君 高木 甲子雄君
14:45~15:05	T 59	インゴットケース材質に關聯する鑄鐵の粘りの強さに就て	谷村 熙君, 吉田 正人君
15:10~15:30	T 60	サンドスリンガー用生型砂の特性(鑄物砂の水分滲透速度)	赤 沼 利 彦 君
10 分 間 休 憩			
15:45~16:05	T 61	鑄肌の研究(鑄鋼鑄肌の測定結果)	○鹿取 一男君, 岡倉 常之君
16:10~16:25	K 35	鑄鐵の研究(第3報)純 Fe-C 合金の凝固條件による組織の變化	五十嵐 勇君, 大平 五郎君
16:30~16:45	K 34	Na ₂ O-SiO ₂ 系熔滓の鑄鐵組織に及ぼす影響, 特に酸素に就て	○堀籠 健男君, 鎌田 良夫君
16:50~17:20	K 35	(1) 鋼芯鑄鐵の研究(第3報)熔着組織に及ぼす補強率の影響	本間 正雄君, 橋本 雍彦君
16:50~17:20	K 35	(2) 鋼芯鑄鐵の研究(第4報)熔着組織に及ぼす鑄鐵成分中の Si 及び p の影響	○丸山 益輝君, 佐藤 有信君

閉 會 の 辭 (第一會場)

第 三 會 場 第 2 日 4 月 3 日

9:00~9:20	T 75	珪石煉瓦の燒成破損について	瀨 川 清 君
9:25~9:45	T 76	耐火煉瓦のスポーリング傾向性の定量的表示に關する一考察	諸 石 勝 君 竹内喜四郎君
9:50~10:10	T 77	黒鉛煉瓦の試作研究	
10 分 間 休 憩			
10:25~10:45	T 78	鐵皮熔鑄爐のシフト煉瓦の崩壊防止について	三 浦 政 住 君 辻 畑 敬 次 君
10:50~11:10	T 79	小型熔鑄爐の操業について	○相良 隆男君, 石橋 政衛君
11:15~11:35	T 80	高爐鑄滓の主成熟について	太田 滿 喜 雄 君
11:40~12:00	T 81	コークス強度試験について	岩橋 俊勝君, ○川畑 勇君
13:00~13:20	T 82	コークス試料調製時に於ける粉碎機よりの混入鐵分について	畠 山 勇 君 和田 龜吉君, ○前田 一雄君
13:25~13:45	T 83	コーライト配合による高爐コークス製造に就ての一考察	城 博 君
13:50~14:10	T 84	コーライトの製造條件とコーライトの性質との關係	
10 分 間 休 憩			
14:25~14:45	T 85	北海道炭による高爐コークスの製造(II)	久 田 清 明 君
14:50~15:10	T 86	北海道炭コークスによる高爐操業	○小野田武夫君, 山上秀雄君
15:15~15:35	T 87	高爐に於けるコークス比低下の理論的考察並にその實績	塚 本 孝 君
10 分 間 休 憩			
15:50~16:10	T 88	磁鐵鑄の磁性に關する考察と交流磁力選鐵試験装置による階段磁選	原 田 源 三 郎 君
16:15~16:30	K 36	各種銑鐵のガス成分について	北 川 公 君, ○米田 登君
16:35~16:50	K 37	再製銑鐵の研究(第1報)	菱 田 實 君

閉 會 の 辭 (第一會場)

第 四 會 場 第 2 日 4 月 3 日

9:00~9:20	T 98	各種工具鋼による焼戻による硬度と靱性の變化	○出口喜勇爾君, 須賀利一君
9:25~9:40	K 38	高炭素工具鋼の焼入性について(第3報)	藤 澤 宮 次 君
9:45~10:00	K 39	熱間加工用具鋼の研究(III) W-Cr-V 鋼の S- 曲線並に焼入焼戻時の残留大洲田の二段分解の解説	武 田 修 三 君, ○深瀬 幸重君
10 分 間 休 憩			
10:15~10:35	T 99	熱間工具 W-Cr 鋼に及ぼす Ni, Co, Mo の影響に就て	三 好 榮 次 君
10:40~11:00	T 100	マンガステン鑄石を用いて直接高速度鋼を熔製せる工業實驗報告	
11:05~11:15	K 40	高速度鋼の Subgrain cooling について	○原田源三郎君, 岳 立君
11:20~11:40	T 101	高クロム高速度鋼に於ける各種元素の影響	岡本 正三君, ○永倉 克君
11:45~12:05	K 41	時効硬化性鐵合金の研究(第3報)	小 紫 定 雄 君 三 島 徳 七 君, 橋 口 隆 吉 君 ○木 村 康 夫 君

13:00~13:20	T102	剃刀鋼板の冷間壓延と焼鈍について	小柴定雄君
13:25~13:45	T103	國産時計材料(鐵鋼部品)の現状について	三橋鐵太郎君
13:50~14:05	K 42	高級時計全舞用材料の良否に関する一考察 10分間休憩	小原三也君, ○川村宏矣君
14:20~14:40	T104	ゼンマイ熱處理に関する二三の問題	○淺野榮一郎君三橋鐵太郎君
14:45~15:05	T105	ゼンマイ材料の熱處理方式と疲勞破斷回數トルク及び機械的性質	上野學君, 三橋鐵太郎君
15:10~15:30	T106	ゼンマイ材料の強性履歴曲線について 10分間休憩	○中川龍一君, 三橋鐵太郎君
15:45~16:05	T107	ゼンマイ材料の疲勞と減衰能との關係について	○津谷和男君, 三橋鐵太郎君
16:10~16:30	T108	全舞用炭素鋼の熱浴處理について	○松永一雄君, 岡本正三君
16:35~16:55	T109	バネ材料に関する研究	堀田秀次君
17:00~17:15	T 43	板バネの形狀効果	松本久雄君, ○鎌田薰君

閉會の辭 (第一會場)

第五會場 第2日 4月3日

9:00~9:15	K 44	滲炭現象の解析	藤英章君
9:20~9:35	K 45	滲炭反應におけるガス吸着現象	河上益夫君, ○藤英章君
9:40~9:55	K 46	鍍屑滲炭の機構と性能について	○松本久雄君, 北田元一君
10:00~10:15	K 47	液態滲炭窒化に関する基礎的研究(第I報)窒化を主とした場合の窒素及び炭素の擴散限度について 10分間休憩	久恒中陽君, ○吉川文梧君
10:30~10:45	K 48	粉末合金による機械部品の製造に関する研究(第1報)焼結鋼の滲炭について	太田雞一君
10:50~11:05	K 49	鐵鋼の脱炭に関する研究(第4報)	河上益夫君, ○染野檀君
11:10~11:30	T118	クロマイジングの特性について	上田重明君
11:35~11:55	T119	鍍力鍍に見らる「錫剥げ」の研究(第I報)	吉崎鴻造君, 國安義明君
13:00~13:15	K 50	高周波焼入硬化の機構	○松本久雄君, 山下憲一君
13:20~13:35	K 51	高周波焼入鋼の引張破損の機構について	松本久雄君○木村勝美君
13:40~14:00	T120	高周波焼入を施した鋼材の機械的性質 10分間休憩	宮入宮人君, 黒田武男君
14:15~14:35	T121	炭素鋼の高周波表面焼入による機械的性質の向上について	寺前博君, ○牧野亘作君
14:40~15:00	T122	高周波焼入用鋼の研究	荒木透君, ○小柳明君
15:05~15:25	T123	鋼の高周波焼入に依り生じた残留應力及びその除去に就て 10分間休憩	○上田都造君, 阪本甲子郎君
15:40~15:55	K 52	高Cr鋼の研究(第1報)Fe-Cr系の相合金の高温における異常性について	今井勇之進君○熊田健三郎君
16:00~16:10	K 53	高Cr鋼の研究(第2報)Fe-Cr系の相合金の高温における比熱の異常性について	増本量君, 齋藤英夫君
16:15~16:55	K 54	急速加熱鋼の研究(IV)アームコ鐵の Δ_3 變態について	杉原眞君
"	K 55	急速加熱鋼の研究(V)亞共析鋼の變態點につて	横田清義君, ○井口信洋君
"	K 56	急速加熱鋼の研究(VI)非平衡限界狀態圖につて 閉會の辭 (第一會場)	横田清義君, 井口信洋君

金屬學會 第六會場 第1日 4月2日

9:00~9:10		開會の辭	會長 三島徳七君
9:15~9:30	K 57	規則格子 Fe-Co 及 Mg-Cd 系合金の規則格子の規則變態點における結晶粒の舉動(幻)	横山亭君
9:35~9:50	K 58	規則格子 Ni_3Fe の生成と組織の變化(幻)	横山亭君
9:55~10:10	K 59	金屬結晶下部構造としてのサブグレイン及びモザイクブロックの舉動(幻)	○西村秀雄君, 高村仁一君
10:15~10:30	K 60	アルミニウムの變形速度の $\dot{\epsilon}$ り帯及び結晶擾亂に及ぼす影響(幻)	西村秀雄君, ○高村仁一君
10:35~10:50	K 61	$\dot{\epsilon}$ り領域並に結速廻轉に及ぼす變形速度の影響(幻)	西村秀雄君, 高村仁一君

10:55~11:10	K 62	Al 合金に現われる不連続變形について (幻)	畑 榮 一 君
11:20~12:00		金屬學會第14回通常總會 第8回功績賞授與式 (第6會場に於て) (昼 食)	
13:00~13:15	K 63	アルミニウム合金析出現象の電子顯微鏡的觀察について (幻)	西村秀雄君, ○村上陽太郎君
13:20~13:35	K 64	高純度アルミニウム單結晶の迂り帯の超電子顯微鏡的觀察 (第1報) (幻)	○幸田 成康君, 竹山 太郎君
13:40~13:55	K 65	格子變態の傳播機構 (III) Schiebung 變態の傳播速度 (幻)	金子 公 久 君 竹内 榮君, 鈴木 秀次君
13:55~14:10	K 66	格子變態の傳播機構 (IV) Umklapp 變態の傳播速度 (幻)	○本 間 敏 夫 君 竹内 榮君, ○鈴木 秀次君
		10 分 間 休 憩	
14:25~14:40	K 67	高温加工後のオーステナイト結晶粒成長について (第2報) (幻)	武 田 信 男 君
14:45~15:00	K 68	不銹鋼の電解研磨面について (電子顯微鏡, 電子廻折による) (幻)	山口 成人君, ○中山 信行君
15:05~15:20	K 69	クロム鋼の窒化表面について (電子顯微鏡, 電子廻折による) (幻)	山口 成人君, ○中山 信行君
15:25~15:40	K 70	亜鉛の結晶成長に関する一考察 (幻)	渡邊 晴夫君, 芝野 徹阿君
		10 分 間 休 憩	
15:55~16:10	K 71	Al-Sn 系軸受合金に及ぼす Ag 及 Ni の影響 (幻)	○水野 昂一君, 中根 龜雄君
16:15~16:30	K 72	Al-Sn-Si 系軸受合金について (幻)	○水野 昂一君, 中根 龜雄君
16:35~16:50	K 73	金屬の機械的粉碎方法 (第4報) (幻)	岡村 俊彦君, ○稻垣 耕司君
16:55~17:10	K 74	簡易金屬顯微鏡寫眞裝置の試作研究 (幻)	中島 豊槌君, ○川村 宏矣君

第 七 會 場 第 1 日 4 月 2 日

開 會 の 辭 (於第6會場)

9:15~9:30	K 88	珪素鋼單結晶の光像 (第1報)	山本 美喜雄君, 渡邊 慈朗君
9:35~9:50	K 89	鋼材の加工變形について	○豊島 清三君, 井手 正喜君
9:55~10:10	K 90	X線による塑性域の應力測定	藤本 久君, 安田 米正君
10:15~10:30	K 91	金屬の加工によるX線廻折像の變化 (附自記測微光度計の改良)	○篠田 軍治君, 亙理 道郎君
10:35~10:50	K 92	銅箔の加熱に伴ふ收縮について	山城 貞 男 君 一色 貞又君, ○仙田 富男君
10:55~11:10	K 93	内部應力と内部摩擦に関する研究 (第3報) Ni 及び Fe の引張加工と振り加工について	矢 田 照 夫 君
11:20~12:00		通常總會及功績賞授與式 (第6會場) (昼 食)	○飯田 義男君, 小川 和彦君
13:00~13:15	K 94	Geiger-Müller 計算管による金屬及合金の諸性質の研究 (第2報) Al 中への Th の擴散	岩 瀬 慶 三 君
13:20~13:35	K 95	α 鐵中の炭素の擴散係數について	谷 安正君, ○大澤 真人君
13:40~13:55	K 96	再結晶による結晶生長の機構 (III)	森永 卓一君, ○鹽田 信雄君
14:00~14:15	K 97	低温焼鈍に関する研究 (第1報) 純金屬の硬化について	河上 益夫君, ○染野 檀君
		11 分 間 休 憩	竹内 榮君, ○鈴木 秀次君
14:30~14:45	K 98	金屬の加工歪並びに再結晶に関する研究 (第2報) 歴延鋼板の焼鈍による電極電位の變化 (附) 析出による電極電位の變化	池 田 晋 君
14:50~15:05	K 99	金屬の疲労に関する研究 (第8報) 逆ウエデマン効果による疲労の研究	佐野 忠雄君, ○市川 寛君
15:10~15:25	K 100	逆 Wiedeman 効果誘起電流ねじり應力履歴曲線の疲労による諸變化の解明	西本 喜久雄 君
			西山 善次君, ○山本 政一君
			津 田 覺 君
			永 井 龍 太 郎 君

15・30~15・45	K101	種々の温度で破断した軟鋼の破壊部の内部構造 10 分 間 休 憩	○小林 卓郎君, 藤井 吉昌君
16・00~16・10	K102	残留変移の利用	○渡邊 幸健君, 丸田 隆美君
16・10~16・35	K103	振り抵抗の變化に伴う金屬及び合金の諸性質の研究(第 6 報)クリープにおける不連続的飛躍(その 2)	鹽田 信雄君
"	K104	振り抵抗の變化に伴う金屬及び合金の諸性質の研究(第7報)	鹽田 信雄君, 小野崎 長英君
16・40~17・20	K105	内部應力分布の變化による疲労の理論(第1報)兩振り 繰返しねじり疲労の理論	永井龍太郎君
16・40~17・20	K106	同 上(第2報)兩振り繰返し曲げ疲労の理論並に斜 理想曲線への擴散	永井龍太郎君 永井龍太郎君
16・40~17・20	K107	同 上(第3報)繰返し引張壓縮疲労の理論	永井龍太郎君
16・40~17・20	K108	同 上(第4報)耐久限度の諸問題並に疲労に伴い振 幅が減少する場合の取扱	永井龍太郎君

第 八 會 場 第 1 日 4 月 2 日

開 會 の 辭 (於第 6 會場)

9・00~9・15			
9・15~9・30	K131	粉末壓縮體の加熱時における電気比抵抗の異常變化につ いて	小 藤 甫 君
9・35~9・50	K132	金屬粉の壓縮性に及ぼす粒度の影響	○小林 朴郎君, 石丸 安彦君
9・55~10・10	K133	鐵及びコバルト粉末の混合物の焼結速度	○小椋末五郎君, 小林正己君 小川 四郎君, 廣根 徳太郎君
10・15~10・30	K134	金屬粉末の焼結速度(第4報)ニッケル粉末の場合につ いて	○水野 襄二君, 庄家 重夫君 岡村 俊彦君, ○増田 良造君
10 35~10・50	K135	鑄鐵粉末の焼結について(第1報)	菊 田 貞 雄 君
10・55~11・10	K136	光電管を利用した光學的粉末粒度測定法	高崎 昇晃君, ○北村 尙三君
11・20~12・00		通常總會及功績賞授與式 (於第 6 會場) (晝 食)	伊 地 山 昇 君
13・00~13・15	K137	モリブデン粉末の焼結に関する研究	西土井 正君, ○村上 勝君
13・20~13・35	K138	タンゲステン粉末の焼結に関する研究	宮 本 章 治 君
13・40~13・55	K139	超硬質合金の抗折力について	○西土井正君, 名川篤之助君
14・00~14・15	K140	高温壓縮せる銅壓粉の性質について 10 分 間 休 憩	西 山 厚 君 若 生 敏 夫 君
14・30~14・45	K141	粉末の接合現象に関する研究(第8報)	岩瀬 慶三君, ○小川 和彦君
14・4 ~15・00	K142	粉末接合現象に関する研究(第9報)單結晶粉末による 實驗	長 谷 正 嗣 君 岩瀬 慶三君, ○小川 和彦君
15・05~15・20	K143	デュラルミン及超デュラルミンの復元並に復元後の性質 に及ぼす満俺の影響(第1報)	松 村 源 太 郎 君
15・25~15・40	K144	復元温度以上での Al-Cu 合金の時効硬化 10 分 間 休 憩	深 海 繁 君 三 島 良 績 君
16・00~16・15	K145	Al を主體とせる Al-Cu 合金の時効過程の研究(第1報)	○幸田 成康君, 關川 一雄君
16・20~16・35	K146	合金の變態速度に関する研究(I) Al Cu 合金の時効における核生成エネルギーの導出	今井 弘君, 海江田 弘也君
16・40~16・55	K150	熔接部の線状組織の生因とその理論的考察	○吉 井 徹 君 岡 田 實 君
17・00~17・30	K147	組織と強度について(第1報)基礎的因子の理論的検討	山田良之助君, ○松本久雄君
17・00~17・30	K148	同 上 (第2報)炭素鋼の引張破損機構	山田良之助君, ○松本久雄君
17・00~17・30	K149	同 上 (第3報)鑄鐵の引張破損機構	山田良之助君, ○松本久雄君

第 九 會 場 第 1 日 4 月 2 日

開 會 の 辭 (於第 6 會場)

9・00 ~ 9・10			
9・15~9・30	K173	セレンの基礎的研究(第3報)	○千早 正君, 鹽田 信雄君 小野崎 長英君

9:35~9:50	K174	セレンの基礎的研究(第4報) Al基セレンの電渡金	千早 正君, ○鹽田 信雄君 恩田 太一君
9:55~10:10	K175	半導體の研究(第4報) NiO と Cu ₂ O の整流性について	佐藤 知雄君, ○金子 秀夫君
10:15~10:30	K176	セレン及其合金の研究(第7報) セレンの電氣抵抗の經年變化	佐藤 知雄君, 金子 秀夫君 ○増本 剛君
10:35~10:50	K177	硅素に関する研究(第1報) 純硅素の製造	○小野 健二君, 松島 知夫君
10:55~11:10	K178	硅素に関する研究(第2報) 硅素粉末の燒結	○小野 健二君, 旗 杏洲君
11:20~12:00		通常總會及功績賞授與式 (於第6會場) (晝 食)	
13:00~13:15	K179	眞空管用タングステンばね	○高木 通泰君, 岡田 恒男君
13:20~13:35	K180	トリウム, タングステン纖維の炭化に関する研究(第6報) 脱炭の意義と分類について	○川上陸水君, 小笠原直幸君
13:35~13:50	K181	トリウム, タングステン纖維の炭化に関する研究(第7報) 脱炭の理論的考察	川上 陸水君
13:55~14:10	K182	バイメタルに関する研究(第4報) 洋銀マンパー系バイ メタルに就て	小西 芳吉君, ○高橋 良二君
10 分 間 休 憩			
14:25~14:40	K183	電氣接點材料に関する研究(第2, 3報)	○朝井 英清君, 南川 昭雄君
14:45~15:00	K184	接點皮膜の接觸抵抗について	高木 通泰君, 三戸 曉君
15:05~15:20	K185	アンモニアガスによるアルメル線の脆化とその対策	神保成吉君, ○川口寅之輔君
15:25~15:40	K186	Pb-Sn Pb-Bi 合金の流動停止温度について(II)	柳 原 正君
10 分 間 休 憩			
15:55~16:10	K187	鐵合金の基礎的研究(第1報) 燒鈍による鐵接引張強度 の變化について	今井 弘君, ○田崎 鴻三君
16:15~16:30	K188	Co-Fe-V 系永久磁石合金の研究	三島 徳七君, ○牧野 昇君
16:35~16:50	K189	Fe-Ni-Cr 系整磁合金に及ぼす冷間加工の影響	太刀川 泰治君 ○白川 勇記君, 大原 亨君
16:55~17:10	K190	高抵抗高導磁率磁性合金について	宮崎 亨君
17:15~17:30	K191	硬鋼と鋼との相互摩擦	堀 芳郎君 渡邊 幸健君, ○根岸 朗君

第十會場 第1日 4月2日

9:00~9:10		開會の辭(於第6會場)	
9:15~9:30	K213	銅及び銅合金の不働態化に及ぼす鉛の影響	小川 芳樹君, 久松 敬弘君 ○實 博 司君
9:35~9:50	K214	メタノールによる銅の腐蝕の電子廻折的研究	小川四郎君, ○渡邊傳次郎君
9:55~10:10	K215	鉛の陽極腐蝕について	多賀谷 正義君, ○日野 清君
10:15~10:30	K216	鐵-ニッケル合金鍍金の腐蝕について	島山 太郎君 河上 益夫君, 染野 檀君
10:35~10:50	K217	金屬中間相の耐酸性について(アルミニウム, マグネシ ウム合金)	古川 正行君
10:55~11:10	K218	アルミニウムとその合金の水道水中及び大氣中における 腐蝕について	○前橋 陽一君, 桶谷 繁雄君
11:20~12:00		通常總會及功績賞授與式 (於第6會場) (晝 食)	○楢山 正孝君, 高橋 昇君
13:00~13:15	K219	灰重石よりタングステンの製鍊研究(第1報)	西土井 正君, ○廣田 實君
13:20~13:35	K220	酸化タングステンの還元過程のX線的研究	灰田 豆太郎君 丹羽貴知藏君, ○島岡五朗君
13:40~13:55	K221	熔融合金系の熱分離効果	林 下 和 男 君 丹羽 貴知藏君, ○川上 進君
14:00~14:15	K222	金屬組織抽出に関する研究(第1報)	廣田 正雄君 田 邊 良 美 君
10 分 間 休 憩			

14:30~14:40	K223	マンガン鑛系統分析に於ける過硫酸アンモンに依るマンガンの分離について
14:45~15:00	K224	Volhard 氏法による鐵鑛石中マンガンの分析法の検討
15:05~15:25	T 9	高機焼結鑛中の燐の比色迅速定量法に就いて(第1報)
15:30~15:45	K225	燃焼法による燃料中の全硫黄の定量について(第2報) 液體燃料主として重油中の S の定量について
10 分 間 休 憩		
16:00~16:20	T 10	石炭灰分の新迅速検出法
16:25~16:40	K226	發光定量分光分析の研究(第4報) 鹽基性スラッグ中の CaO/SiO ₂ の測定
16:45~17:05	K227	鹽基性スラッグ中のライム迅速分析に於るマンガンの影響について

岩橋 俊勝君, 小野寺 政昭君
岩橋俊勝君, ○小野寺政昭君
高野重徳君, ○橋本勇二郎君

桐 山 静 男 君

城 博, 兎山 龜次君
紫 田 子 七 郎 君

○武者宗一郎君, 大槻 孝君

池上 卓雄君, ○松尾 鐵治君

第 六 會 場 第 2 日 4 月 3 日

9:00~9:15	K 75	表面處理を施せる鋼材の磨耗現象について(第4報)(幻)
9:20~9:35	K 76	鐵銹の發生機構とその防止(幻)
9:40~9:55	K 77	硝子状セレンの金屬化に關して(幻)
10:00~10:15	K 78	セレン整流體の基礎的研究(第1報) 金屬セレンの微粒 子化について(幻)
10:20~10:35	K 79	可銹性の研究(第8報) Zn を試料とする可定性につ いて(幻)
10 分 間 休 憩		
10:50~11:05	K 80	高周波表面焼入の基礎的研究(第5報) 急速加熱の熱處 理現象 -0.5% 炭素鋼及び鑄鐵の高周波表面焼入組織 の電子顯微鏡的研究(幻)
11:10~11:25	K 81	マルテンサイト及びベイナイト組織の電子顯微鏡的研究
11:30~11:45	K 82	Fe-Ni-Al 強磁性合金の熱處理による磁性の變化につ いて(第3報) 砂型鑄物の冷却について(幻)
11:45~12:00	K 83	Fe-Ni-Al 強磁性合金の熱處理による磁性の變化につ いて(第4報) Fe-Ni-Al の一例に Ti 及び Co を添 加した場合(幻)
(食 食)		
13:00~13:15	K 84	クロムモリブデン鋼の硬度及びその變態點に及ぼす炭 素の影響について(幻)
13:20~13:35	K 85	軟鋼の熱處理について(第2報)(幻)
13:40~13:55	K 86	白銑の黒鉛化における加熱速度の影響(補遺)(幻)
14:00~14:15	K 87	粒状鑄鐵に關する研究(第1報)(幻)

○小川喜代一君, 竹内榮一君
○多賀谷正義君, 伊佐重輝君
河 口 善 雄 君
山 森 末 雄 君

武 田 芳 三 君

今井 弘君, ○堀 一夫君

○石田 制一君, 廣瀬 泰弘君
本 多 武 彦 君
○石田 制一君, 本多 武彦君

中 鉢 光 雄 君

中 鉢 光 雄 君

那 須 高 之 助 君
近藤 正秀君, ○山田 正夫君
岡本正三君, ○鳥取友治郎君
岩本洋之助君, ○岡林邦夫君
大谷 泰一郎君

10 分 間 休 憩

14:30~14:45	T 1	鋼の高温に於けるオーステナイト粒度に關する研究(第 1報)(幻)
14:50~15:05	T 2	18-8 系不銹鋼の熱間加工性に關する研究(第1報)(幻)
15:10~15:25	T 3	鐵鋼の材料に及ぼす酸素の影響(第2報)(幻)
15:30~15:45	T 4	特殊鑄鋼の研究—擴散焼鈍に依る組織及び機械的性質の 變化(幻)

久 保 田 廣 行 君
池 島 俊 雄 君, ○森 島 達 明 君
齋 藤 泰 一 君

三ヶ島 秀 雄 君

10 分 間 休 憩

16:00~16:15	T 5	白鑄鐵の熱處理實驗の續報(幻)
16:20~16:35	T 6	スラッグの二, 三の物性及び構造について(幻)
16:40~16:55	T 7	熔鑄爐に炭素煉瓦を使用する研究(幻)
17:00~17:15	T 8	製鋼用ストツバーノズル材料の研究(幻)

上 田 治 作 君
○松下 幸雄君, 森 一美君
○八木貞之助君, 兒玉惟孝君
高橋 孝吉君, 長谷場 泰造君
○神 田 一 男 君

第七會場 第2日 4月3日

9:00~9:15	K109	Ag-Cd 合金の β 相の變態について	○間庭 秀世君高橋 恒夫君
9:20~9:35	K110	Ag-Zn 合金の β 相の變態について	長崎 誠三君, 高橋 恒夫君
9:40~9:55	K111	Cu ₃ Sn ₆ の相變態について	○長崎 誠三君, 平林 眞君
10:00~10:15	K112	應力下に起る鐵合金の j-d 變態の機構	西山 善次君
10:20~10:35	K113	Fe-Cr 規則格子について	多賀谷 正義君, 西山 善次君
		10 分間 休憩	○稔 野 宗 次君
10:50~11:05	K114	三元合金規則格子の實驗的研究(第1報)Fe-Co-Cr系	○里 洋君, 山本 尙夫君
11:10~11:25	K115	Mg-Cd 系規則格子合金の研究(第5報)規則格子 Mg-Cd ₃ 單結晶の熱膨脹の異方性について	平 林 眞 君
11:30~11:45	K116	Cu-Au 系規則格子合金の研究(第2報)	平 林 眞 君
11:50~12:05	K117	三元規則合金の X 線的研究 (Fe-Al-Si) (生 食)	○小川 四郎君, 松崎 義信君
13:00~13:10	K118	Cu-Al 系 Cu 側及び Ni-Cr 系 Ni 側固溶體合金の 高温における比熱の異常性について	増本 量君, 齋藤 英夫君
13:15~13:30	K119	比熱測定を中心とした状態圖の研究 (II)	○杉 原 眞 君
13:35~13:50	K120	比熱測定を中心とした状態圖の研究 (III) Pb-Cd-Bi -Cd 系の状態圖及びこれ等における種々の定量的結 果と二, 三の異常について	○長崎 誠三君, 久松 敬弘君
13:55~14:10	K121	α 固溶體に関する研究(その2)焼鈍状態の電氣抵抗に 關すを補遺	○藤田 英一君, 長崎 誠三君
		10 分間 休憩	久松 敬弘 君
14:25~14:40	K122	結晶粒の異常成長について	石 田 四 郎 君
14:45~15:00	K123	永久伸びを與へられた軟鋼の磁性に及ぼす焼鈍の影響	大 野 恭 男 君
15:05~15:20	K124	大形鋼材の焼入残留應力の計算における一, 二の問題	○篠田 軍治君, 川崎 正君
15:25~15:40	K125	環狀試片の熱處理歪	下 田 秀 夫 君
		10 分間 休憩	田 中 實 君
15:55~16:10	K126	局所加熱による残留應力の除去について	岩瀬 慶三君, ○佐野 忠雄君
16:15~16:30	K127	マルテン變態に関する實驗的研究(第1報)残留オース テナイトのマルテン變態に対する Stabilization につ いて	山 田 俊 男 君
16:35~16:50	K128	残留オーステナイトに関する一實驗	岡本 正三君, ○小高 良平君
16:55~17:20	K129	鐵及び鋼の水素吸収放出速度(第4報)金屬中の水素の 状態水素溶解擴散現象の概念水素溶解熱と仕事函数	○下田 秀夫君, 山形 幸藏君
16:55~17:20	K130	同 上 (第5報)水素擴散測定による金屬格子構造 の完全さの尺度	柳 澤 三 郎 君
			柳 澤 三 郎 君

第八會場 第2日 4月3日

9:00~9:15	K151	Zn-Al 合金の β 相の等温分解速度について	○美馬源次郎君, 井本正介君
9:20~9:35	K152	ダイカスト用亜鉛合金に関する研究(第8報)Zn-Al 偏析變態速度に及ぼす Sn, Cd, Fe の影響	大日方一司君, ○三浦雅四君
9:40~9:55	K153	アルミニウム含有亜鉛合金に及ぼすカドミウム, 銻の影響	○和田 次郎君, 笹川 雅信君
10:00~10:15	K154	Zn-Cu-Al 系亜鉛合金延げの諸性質に及ぼす Ca, Mg, Mn 及び Pb の影響	○池村 恭一君, 藤田 博君
10:20~10:35	K155	亜鉛の衝撃押出の研究(第1報)適正作業條件	○五弓 勇雄君, 宮本 鬼外君
		10 分間 休憩	鈴 木 壽 君
10:50~11:05	K156	型打鍛造の基礎的研究	田中 浩君, ○谷 郁郎君
11:10~11:25	K157	七三眞鍮の方向性について	片山 三郎君, ○村上 薫君
11:30~11:45	K158	七三眞鍮の交叉壓延材について	花 岡 英 夫 君
			○村上 薫君, 花岡 英夫君

11.50~12.05	K159	眞鍮の弾性率の自然變化 (晝食)	○麻田宏君, 田中英八郎君
13.00~13.15	K160	α眞鍮異常變化の厚因について	佐藤充君
13.20~13.30	K161	眞鍮の再結晶速度について(第2報)	今井弘君, 海江田弘也君 ○加藤但一君
13.35~13.50	K162	錫青銅の鑄造偏折について	伊澤猛三郎君, ○渡邊久康君
13.55~14.10	K163	梵鐘の金相學的研究(第1報)	○森永卓一君, 養田實君 北村利正君
10分間休憩			
14.22~14.40	K164	銅滿掩二元合金の銅側固溶體に關する研究(第1報)	○川崎正之君, 山路賢吉君
14.45~15.00	K165	燒入によるアルミニウム青銅の變態溫度區間について	○佐野忠雄君, 高橋克明君
15.05~15.20	K166	アルミニウム青銅の性質に及ぼす冷却速度の影響	中尾善信君
16.25~15.40	K167	電氣抵抗材料の研究(第1報)銅基合金の研究	佐藤知雄君, ○須藤一君
10分間休憩			
15.55~16.10	K168	黄金色合金の改良(第3報)	岡村俊彦君, ○木村尙君
16.15~16.30	K169	銅及び銅合金の溫度測定に關する現象について	河内利平君
16.35~16.50	K170	純ニッケルの製管について	○池島俊夫君, 宇津江正夫君 白井大八郎君
16.55~17.10	K171	ばね用洋白條の研究	○佐々木寛君, 植木貞次君
17.15~17.30	K172	鑄造用銅合金中の不純物除去について	楢山正孝君, ○伊藤伍郎君
第九會場 第2日 4月3日			
9.00~9.25	K192	銀・ホイスラー合金の研究	大日方一司君, ○山路賢吉君 和泉修君
9.30~9.25	K193	Al板(99.7%)の壓延條件と深絞り 耳との關係(第3報)	麻田宏君, ○田中英八郎君 小池吉藏君
9.30~9.45	K194	銀・銅・亜鉛三元系合金の金相學的研究(第3報)	岡村朝彦君
9.50~10.05	K195	銀・カドミウム合金のβ變態について	○伊吹猛三郎君, 細井吉一君 大塚正哉君
10.10~10.25	K196	マグネシウム及びマグネシウム合金の再結晶について (第2報)	市川理衛君
10分間休憩			
10.40~10.55	K197	Al合金鑄造材に對する長時間高温抗張試驗について	鳥居正次君
11.00~11.15	K198	高純度アルミの機械的性質その他について(第2報)	川島浪夫君, ○中村雄造君
11.20~11.35	K199	アルミニウム電解地金の脆性について(第2報)	大日向一司君, ○栗原健助君
11.40~11.55	K200	Alに對する微量金屬子純物	大日向一司君, ○小松登君 吉野泰君
(晝食)			
13.00~13.15	K201	多元系アルミニウム合金の金相學的研究(第7報) Al-Cu-Fe-Si系	小松登君
13.20~13.35	K202	深絞りについて(第2報)	○山口秀夫君, 梶山保君 溝部義宜君
13.40~13.55	K203	加工の研究(第3報)Alの加工性について	五十嵐勇君, ○中村元志君
14.00~14.15	K204	加工の研究(第4報)Al合金の加工異常變化について	五十嵐勇君, ○伊藤公吉君
10分間休憩			
14.30~14.45	K205	多元系Al合金の熔融狀態の研究(第1報)	森永卓一君, 竹平政太郎君 ○笹島次作君
14.50~15.05	K206	鑄造の研究(第4報)砂型鑄物の湯逆及び土堰について	五十嵐勇君, ○大平五郎君 藤井淨君
15.10~15.25	K207	Al及びその合金の諸性質に及ぼす含有瓦斯の影響(第4報)引巢及び一般的巢の除去對するダイカストの應用と二, 三の考察	○岩村郎君, 鹽田信雄君 丹浩平君, 飯島庸三君
15.30~15.45	K208	三原子分子瓦斯の融體金屬における吸收	竹内榮君, 柳橋哲夫君 ○桐原朝夫君
10分間休憩			
16.00~16.15	K209	Fe-Al-Cr系合金の熱起電力測定について	○白川勇記君, 大原亨君 雨宮大二君

16・20~16・30	K210	金屬及合金の比熱と歪の關係について(第2報)	佐藤 知雄君, ○西野 知良君
16・40~16・55	K211	共折及び共晶變化に關する研究(第8報)共晶合金に於ける異常組織(2)	長崎 久彌君
17・00~17・15	K212	金屬の結晶成長について	川上 進君
第十會場 第2日 4月3日			
9・00~9・15	K228	オキシソル試薬による電圧滴定法(第1, 2報)	田中 親房君
9・20~9・35	K229	アルミニウム合金中のナトリウムの定量法	田中 親房君
9・40~9・55	K230	黄血鹽の定量法	田中 親房君
10・00~10・15	K231	銅の定量に關する研究(第4報)内部電解分析に過鹽素酸の應用	鈴木 正巳君, 石丸 三郎君
10・20~10・35	K232	NH ₄ I 揮散によるバビットメタル中の Cu, Pb 及び Fe の迅速分離定量法	太田 一男君
10 分間 休憩			
10・50~11・05	K233	光電比色計による鐵鋼の迅速分析法(第1報)	後藤 秀弘君, 鹽川 秀儒君 ○渡邊 四郎君
11・10~11・25	K234	鐵鋼中のマンガンを迅速定量に亞砒酸亞硝酸法の應用	後藤 秀弘君, ○池田 重良君
11・30~11・45	K235	鋼中の微量珪素の迅速分析法(第1報)	後藤 秀弘君, 柿田 八千代君
11・50~12・05	K236	鐵鋼中の C, S 定量における燃焼補助剤としての鉛丹の製造について	桐山 靜男君
(晝 食)			
13・00~13・15	K237	鐵鋼中の C 定量における CO ₂ の吸収剤について	○桐山 靜男君, 佐藤 武治君
13・20~13・35	K238	歴延工場加熱爐に成生せる鋼材スケール中の各種酸化鐵の分析法について	池上 卓穂君, ○守田 正二君
13・40~13・55	K239	銅の沃素滴定に於ける澱粉指示薬異狀變色による誤差防止法	守田 正二君, ○渡邊 清君
14・00~14・15	K240	鋼中銅の弗化アムモン沃素滴定による迅速定量法の研究	池上 卓穂君, ○神森 大彦君 向江 脇公雄君
10 分間 休憩			
14・30~14・50	T 11	鐵鋼中マンガンを迅速分析法に就いて(第1報)特に全液量(又は酸濃度)が分析操作に及ぼす影響について	細田 薫君, ○小野 益夫君
14・55~15・15	T 12	製管用熱間工具鋼中の Mn 迅速分析法について	細田 薫君, ○小野 益夫君
15・20~15・50	T 13	銑鐵中化合物素分析法の研究(第2報)	大倉 與三郎君
10 分間 休憩			
16・05~16・25	T 14	真空熔融法に依る鋼中のガス成分定量法に關する研究(第3報)真空熔融装置のガス吸着に就いて	澤 繁樹君
16・30~16・45	K241	ポーラログラフによる金屬分析法の研究	池上 卓穂君, ○米崎 實君